

信州デスティネーションキャンペーンに合わせ 飯山線で特別な外装の車両を運転します

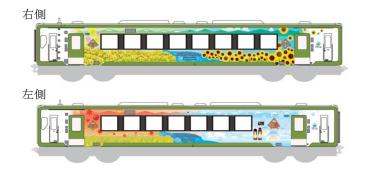
JR東日本長野支社では、2017年7月~9月の3ヶ月間に開催される、全国大型観光キャンペーン「信州デスティネーションキャンペーン(信州DC)」にむけて、飯山線を走るキハ110系車両にラッピング等を施します。信州を訪れたお客さまに飯山線の旅を楽しんでいただけるよう取り組んでまいります。

1 イメージ【リバイバル】



※VOITURE AMITIE'(ヴワテュール アミニティエ)と側面に表記。 意味:「友情の列車」 1991 年から 1997 年まで運転して いた飯山線の車両デザインを現在 のキハ 110 系に合わせて復刻しま した。

【飯山線の四季】



千曲川(信濃川)沿いに走る飯山線。 菜の花やひまわり畑、黄金色に輝く 稲穂や冬のかまくらなど、飯山線沿 線の四季を新たにデザインしまし た。

2 運転期間

2017年3月10日(金)~2019年3月末まで(予定) ※「飯山線の四季」デザインの車両は3月23日(木)より運転いたします。

3 対象列車

飯山線キハ110系車両 3両(「リバイバル」2両、「飯山線の四季」1両)

4 運転区間

しなの鉄道線 長野駅~豊野駅

飯山線 豊野駅~越後川口駅

※車両運用上、上越線 越後川口駅〜宮内駅間、信越本線 宮内駅〜長岡駅間まで運転する場合があります。

※運転期間は、車両の運行上の都合により変更となる場合があります。